

平成28年度

まちの予算総額 199億1,052万1千円

～ 一般会計予算は、98億1,424万8千円 ～

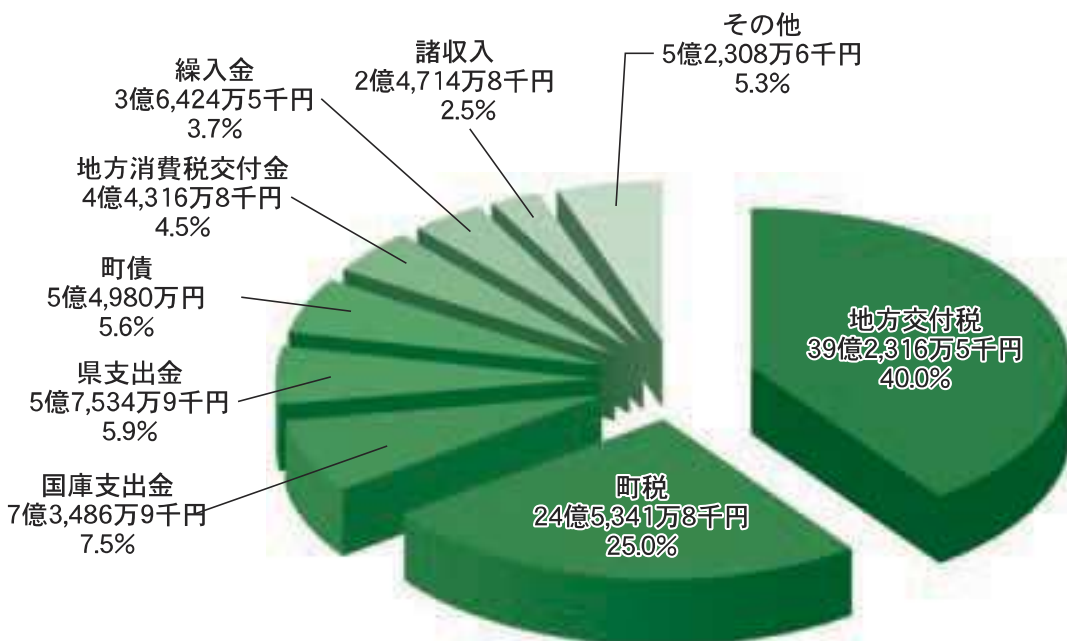
一般会計、国民健康保険特別会計など7会計の平成28年度予算が、美里町議会3月定例会に提案され、いずれも原案どおり可決されました。

平成28年度一般会計の予算額は、歳入歳出とも98億1,424万8千円（前年度比3億248万3千円、3.0%減）となりました。

一般会計

一般会計は、福祉、教育、土木、保健衛生、産業振興など町の基本的な行政サービスに係る会計です。

歳入総額 98億1,424万8千円



町の一般会計歳入予算（財源）の主なものや特徴のあるものについて紹介します。

町税 24億5,341万8千円

皆さんが納める町民税、固定資産税、軽自動車税、都市計画税、町たばこ税、これらをまとめて町税と呼びます。平成28年度一般会計予算では、昨年度より2,000万8千円少ない、24億5,341万8千円を見込んでいます。

都市計画税は、公園や街路、公共下水道など、都市計画に関連する事業に使用する目的税で、平成28年度は9,341万6千円の税収を見込んでおり、これまでの都市計画事業に係る地方債の償還金に3,474万9千円、公共下水道事業に5,866万7千円を充当することとしています。

	平成28年度予算	平成27年度予算	比 較
町 民 税	9 億9, 347万 5 千円	9 億9, 412万 9 千円	65万 4 千円減
固 定 資 産 税	11億1, 142万 1 千円	11億2, 584万 1 千円	1, 442万円減
軽 自 動 車 税	7, 384万 3 千円	6, 265万 1 千円	1, 119万 2 千円増
町 た ば こ 税	1 億8, 126万 3 千円	1 億9, 489万 7 千円	1, 363万 4 千円減
都 市 計 画 税	9, 341万 6 千円	9, 590万 8 千円	249万 2 千円減

地方交付税 39億2, 316万 5 千円

国に納める国税4税（所得税、酒税、法人税、消費税）のうちの一定割合の金額が、国から市町村に交付されます。市町村の財源を一定程度保障する機能と役割があります。本町の歳入の40.0%を占める重要な財源の一つで、使い道に特別な制限はありません。

国庫支出金 7 億3, 486万 9 千円、県支出金 5 億7, 534万 9 千円

国から交付される負担金、補助金、委託金を国庫支出金と呼びます。また同様に、県から交付される負担金、補助金、委託金を県支出金と呼びます。これらの支出金は、地方交付税と異なり、それぞれの使い道があらかじめ決められています。

町債 5 億4, 980万円

町債とは、町の借入金のことです。平成28年度には5 億4, 980万円の借入れを見込んでいます。うち3 億6, 000万円は、国の地方交付税の財源不足分を市町村が肩代わりをして借り入れる臨時財政対策債です。後年の償還時に、地方交付税で償還額の全額が補填されます。

また、合併特例事業債として、6, 830万円の借入れを行い、町道整備工事などの費用に充てる予定です。

－ 町債の内訳 －

臨時財政対策債	3 億6, 000万円
合併特例事業債	6, 830万円
災害援護資金貸付金	600万円
公共事業等債ほか	1 億1, 550万円

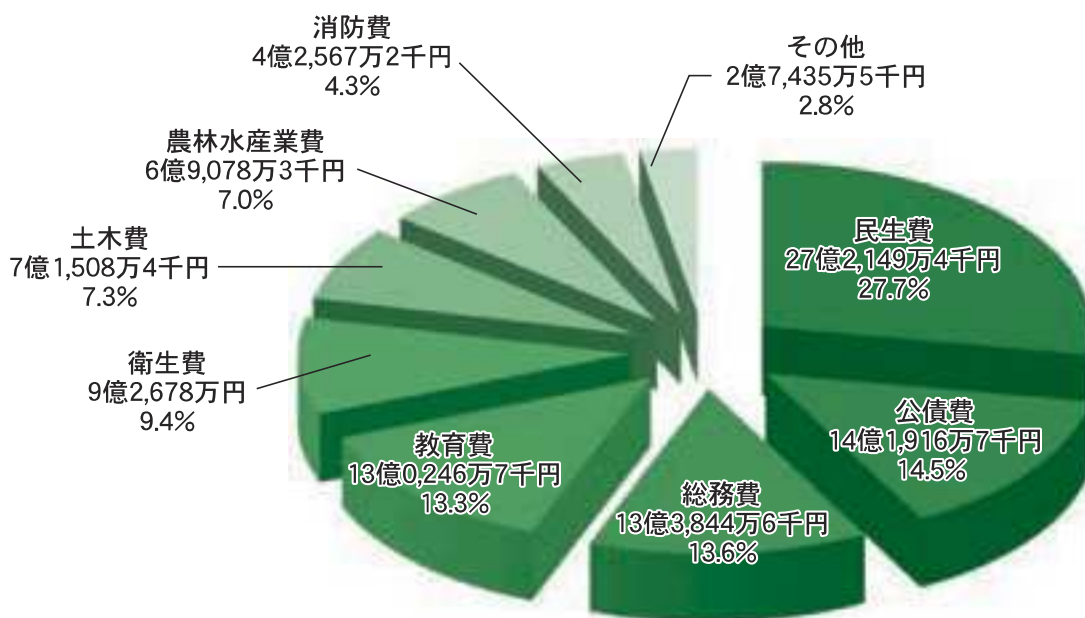
地方消費税交付金 4 億4, 316万 8 千円

地方消費税交付金とは、国税である消費税と同様に、事業として行った商品の販売、サービスの提供などの国内取引や外国貨物の引き取りに対して課税される地方消費税（都道府県税）の2分の1が県から市町村に交付されるものです。

平成28年度の地方消費税交付金は、4 億4, 316万 8 千円を見込んでおり、そのうち平成26年度からの税率引き上げ分の1 億9, 724万 3 千円は、社会福祉、社会保険、保健衛生などの社会保障施策の経費に充てることとなります。

歳出総額

98億1,424万8千円



歳出予算は、内容を目的別に分けて編成されています。福祉事業等の民生費が一番多く、続いて、公債費、総務費、教育費となっています。

平成28年度に新たにに取り組む事業や特徴のある事業の歳出予算について、いくつかを紹介します。

平成28年度の主な事業

☆定住促進奨励事業 3,854万6千円（総務費）

美里町に定住するために持家を取得する場合や定住希望者に賃貸するために空き家を改修する場合などに対する支援を行います。

☆地域福祉計画策定事業 478万1千円（民生費）

地域における福祉サービスの適切な利用の推進や地域福祉に関する活動への住民の参加の促進など、地域福祉の推進に関する事項を一体的に定める計画を策定します。

☆高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金事業 9,423万円（民生費）

平成27年度の臨時福祉給付金の支給要件に該当した65歳以上を対象に、所得全体の底上げを図る観点から、1人につき3万円臨時福祉給付金を支給します。

☆不動堂児童館保育室改修工事 259万5千円（民生費）

不動堂放課後児童クラブの利用希望者の増加に対応するため、現在使用されていない保育室の改修を行います。

☆不妊治療費補助金 200万円（民生費）

高額な医療費を要する不妊治療費の助成を行い、子どもを産み育てられる環境を推進します。

☆集落営農組織の法人経営加速化支援（実践型）事業 564万6千円（農林水産業費）

地域農業の新たなビジネスモデルの創出を促進するため、集落営農組織の法人化に向けた取組を支援します。

☆付加価値創出支援事業 376万4千円（農林水産業費）

六次産業化および農商工連携を促進するため、商品開発や販路開拓に必要な基礎的知識や技術の習得を支援するとともに、地場産品を活用した商品開発などを支援します。

☆産業活性化拠点施設整備推進事業 1,421万5千円（農林水産業費）

（仮称）美里町産業活性化拠点施設の整備に向け、産業活性化拠点施設の測量業務などを実施します。

☆気象データ観測事業 105万5千円（消防費）

水害に備えるため、町内8カ所に気象データ観測所を設置し、リアルタイムの情報をインターネット配信による、情報提供を行います。

☆防災無線戸別受信機設置補助金 750万円（消防費）

防災行政無線の戸別受信機の設置を希望する世帯に対し、支援策として設置に係る補助金（上限3万円）を支給します。

☆青少年教育相談員設置事業 284万3千円（教育費）

不登校やいじめなど学校生活に不安を抱える児童、生徒および保護者からの相談体制を整備するとともに、学校や関係機関と連携し、現状を踏まえた登校支援や不登校の防止措置などを総合的に行うため、教育委員会に専任の青少年教育相談員を配置します。

☆小学校トイレ改修工事 1,028万2千円（教育費）

和式トイレが多い小学校に対し、トイレの洋式化を進め、環境改善を図ります。（小牛田小、不動堂小、南郷小）

☆学校給食事業（賄材料費） 1億1,901万円（教育費）

平成28年度から学校給食費の集金および管理方法を見直し、学校ごとの会計から町の予算に計上して一括管理します。

特別会計・公営企業会計

町には、一般会計のほかに3つの特別会計と3つの公営企業会計があります。公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計は、平成28年度から地方公営企業法の適用による公営企業会計となります。それぞれの平成28年度予算総額は次のとおりです。

◆特別会計

国民健康保険	34億6,013万5千円
後期高齢者医療	3億144万2千円
介護保険	24億845万7千円

◆病院事業会計

収益的支出	7億2,838万8千円
資本的支出	1億6,149万7千円

◆水道事業会計

収益的支出	7億4,930万2千円
資本的支出	2億8,947万1千円

◆下水道事業会計

収益的支出	10億980万8千円
資本的支出	9億8,777万3千円